



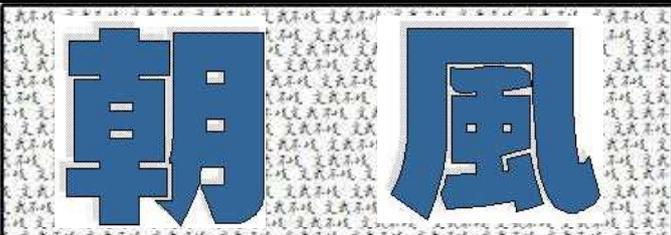
Member of
United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization



UNESCO
Associated
Schools



AKITA SDGs



教育目標 自立 探究 貢献
～ 志高く 自ら学び 未来を拓く ～

令和3年度
学校報No.32

令和3年12月16日

大仙市立
大曲南中学校



※HP随時
更新しています

◇PTA環境講演会の感想 ○生徒編（続き）



今地球が人の作ったプラスチックのせいで動物たちの害になっていることを知りました。森などに捨てたゴミを動物たちが食べてしまったり、マクロプラスチックのために、海に仕掛けたおびに別の動物がひかかってしまって死んでしまっていることにも驚いてしました。

これから動物といっしょに暮すためには、羊一さんの言った意見のあと音にもよくいう意見がよいと思いました。紙を使ってたしでも安全な地球にしたい。

プラスチックの使い過ぎは良くないということは今までも聞いたことがあったけれど、プラスチック自体に毒があることは初めて知りました。また、思っていた以上に他の動物に対してプラスチックが影響をおよぼしていて、これとたくさん実際の写真や映像を見比べてもらえたから分かったことだと思いました。プラスチックの問題も解決していくためにまず自分たちが取り組んでいけることは身の周りにプラスチックがたくさんあることを知ること、使用量を少しでも減していくことだと思いました。学校でも家でも自分ができることを考えていきたいです。

2年 中村 航大

2年 村田 大志

※これまで掲載した感想を含め、何点かの感想文を藤原幸一さんに送ります。

◇大曲南・大曲西中学校交流球技大会

恒例の交流球技大会が、12月14日（火）に大曲西中学校体育館で行われました。本校の全校生徒が大曲西中学校に赴き、バスケットボールとバレーボールで交流しました。2校合わせても150人弱の生徒数ですが、普段は経験することのない同学年との学級対決を楽しみ、大いに盛り上がりました。全体での写真を撮影し、和やかに終了しました。また来年も実施できればいいですね。



◇違和感ありませんか？



授業中、教室を回っていて気になること…。左の写真のような鉛筆の持ち方をしている生徒が多いこと。小学校の低学年で正しい持ち方を身に付けたはずです。「書ければどうだっていいじゃん！」と思っているあなた、間違った持ち方では、疲れやすかったり上手に書けなかったりします。その結果、長く学習を続けられない、姿勢が悪い、集中力や勉強へのモチベーションが下がるなど、学力低下の原因につながることもあります。意識して直しましょう。

正しい持ち方の定義とは？

「5本の指の関節（15箇所）と、手首の関節を自由に屈伸、屈折することができ、手と腕に余計な力が動くことなく、筆記具を自在に動かしてあらゆる基本線を書くように書ける持ち方」と定義されています。

ポイント1：えんぴつはおや指、ひとさし指、なか指の3本の指で軽く持ちます。

ポイント2：えんぴつはひとさし指に沿わせるように持ちます。残りの指をふんわりとじます。

ポイント3：えんぴつの角度は横からみて60度くらい、前からみて外側に20度くらい傾けます。

（トンボ鉛筆のHPから）



◇受賞おめでとう！！

- 令和3年度 人権作文
大曲人権擁護委員長賞 2年 佐藤 美楓 「みんなが生きやすい社会に」
- 令和3年度 明るい選挙啓発ポスターコンクール
佳作 1年 加藤 暖人 古谷 美結 小山 珠莉
2年 佐藤 夏苺
3年 伊藤アウラ和